

鶴岡のお米お届け致します

(株)アシスト
2021.7月号



5/31-6/10、天気恵まれ、大豆の播種作業を無事終了出来ました。天候不順だった去年・一昨年は各従業員の願いを込めたテルテル坊主が太陽の恵みを運んで来てくれました。2年程活躍してくれたテルテル坊主が卒業した所へ来所した農協の女性職員が名残惜しそうに坊主達を語ってくれた事に存在は大きかったのだと改めて感じました。



緑濃く育っている稲と青空に映える鳥海山がクッキリと見えていたので写真してみました。梅雨入り前の快晴です。6/30撮影



田植え後の休日に遊佐町にある「丸池様」を見に行ってきました。湧水でできた池は太陽の光の当たり具合でエメラルドグリーンに輝いており、底から湧き出ている様子もはっきりと見え、庄内地方にいながら初めて見る景色はとても神秘的でした。↓看板に書いてある文章が見えづらかったのでそのまま書き写したいと思います…



「丸池(まるいけ)」この池は県内唯一と言われる湧水のみを水源としています。直径約20m、水深3m50cm。水はあくまで冷たく清く、水中の倒木さえもなかなか朽ち果てず、まるで龍のごとく池底に潜んでいます。「丸池様」なる信仰の対象となっており、決して魚など捕ってはなりません。この「丸池様」の社叢は全くの原生林なので町の天然記念物にも指定され、保護に努めております。

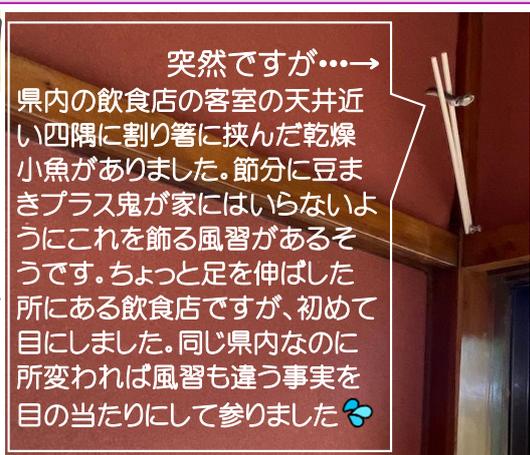
1996年9月 ゆづ環境百年委員会

今年も「岩牡蠣」の季節がやって来ました!!

鳥海山伏流水で育った岩牡蠣(牡蠣漁解禁直後の初物)を今年も堪能させて頂きました。6/19撮影 牡蠣を届けて下さった釣名人と殻を開けてくれた社長始め、男性従業員に感謝海の恵みを従業員全員で頂きました。鳥海山伏流水で育った牡蠣は大きさ、味、ミルクの濃厚さは格別です!! 夏に庄内にいらした際には是非とも召し上がってみてはいかがでしょうか? 「道の駅鳥海ふらっと」では注文後に殻を開けずに食せますヨロ



は是非とも召し上がってみてはいかがでしょうか? 「道の駅鳥海ふらっと」では注文後に殻を開けずに食せますヨロ



突然ですが…→

県内の飲食店の客室の天井近い四隅に割り箸に挟んだ乾燥小魚がありました。節分に豆まきプラス鬼が家にはいないようにこれを飾る風習があるそうです。ちょっと足を伸ばした所にある飲食店ですが、初めて目にしました。同じ県内なのに所変われば風習も違う事実を目の当たりにして参りました



田植前から耕起作業に追われフル回転で活躍した弊社所有のトラクター。大豆の播種も終り、一段落し、洗車で輝いている所をカメラせずにはいられませんでした…農機にはあまり興味がなかったチラシ作成担当者も年々注目度上昇中です…

鶴岡のお米
お召しあがり下さいませ

農作業の様子や庄内、鶴岡を独自のコメントで毎月発行するチラシで届けしています

生産者 株式会社 アシスト

農作業の様子をご紹介します その4

圃場編…作業工程⑧ 水管理

GPS付田植機で植えた稲の苗も青々と育っていました。田植後は水管理が欠かせません。朝と夕水の張り具合を見ながら調整、管理します。



← 南には月山がクッキリと見えてました 6/10撮影

5/8田植(写真左) から1ヶ月後、同じ圃場で苗の生長が見れました(写真右)6/10撮影。

圃場編…作業工程⑨ 耕起・大豆播種

田植え後には大豆の播種作業。大豆の種を蒔く為にあらかじめ粗耕起してある圃場を再度柔らかい状態にして播種機を装着したトラクターを使用して播種します。



大豆播種機



薬剤を混ぜ合わせた大豆種子

大豆の播種から約10日、10cm程の小さな芽が力強く出ていました。順調に生育しているようです。



播種後の大豆圃場

補足 → 当たり前の事かも知れませんが、大豆の種子は調理する前の乾燥した大豆をそのまま土に植えても生長するそうです…

圃場編…作業工程⑩ 草との戦い

田植後、大豆播種後は「草との戦い」が始まります。田植え後の圃場には除草剤を、大豆播種後の圃場では土を耕起して草の生長を止める等、へり防除までの草との戦いは続きます。畦畔(田んぼの境界の畦道)の草刈りも頻繁に行われます。



↓ラジコン操作のボートでの除草剤散布



↓畦畔の草刈作業

ハウス編…作業工程④ 育苗プールシート収納 ハウス編作業工程終了

今年度初挑戦した育苗プール。水を張ったブルーシートの後片付けをする際来年度まで質が落ちず、良い状態で収納出来るかを社長を交え思考錯誤の結果、これいいねの案が発案!!機械整備部長の職人技を生かしたブルーシート収納機具を完璧に製作し従業員も効率よく収納していました。今回をもちましてハウス編作業工程終了致します。最後まで見て下さりありがとうございます。



アシストのハウスは来年の播種時期までお休みになります。育苗ハウスを活用した野菜作り等も他の事業所では行っているようです…

種子編終了

先月号で紹介した作業工程⑦「育苗」で終了いたしました。最後まで見てくださりありがとうございます。初挑戦した育苗プールでの生長は非常に良い状態で育ちました。苗を育てる為の育苗箱には活発に育った証となる苗の根が例年になく張り詰めおり、苗箱洗いの方は難儀したと話しておりました。これも快く手伝いを引受けてくださった事に感謝申し上げます。

少しずつ作業状況をお伝えして参ります。どうぞ時間の許す限り御拝読いただけたら幸いです。